



国立民族学博物館 友の会ニュース

MINPAKU ASSOCIATES NEWSLETTER

No. 263

2021.1-2

「国立民族学博物館友の会」は「みんぱく（国立民族学博物館）」の活動を支援し、博物館を楽しく、積極的に活用するためにつくられました。

発行日 2021年1月1日
編集・発行 一般財団法人千里文化財団

吉田館長より新年のご挨拶

謹んで新春のご挨拶を 申しあげます。

昨年は、新型コロナウイルスの世界的な蔓延に伴い、社会が一変した年でした。国立民族学博物館も一時、臨時休館を余儀なくされましたが、みなさまのご協力のもと、活動を再開、継続することができました。心より御礼を申しあげます。二〇二二年は一日も早い感染症の収束を願いつつ、コロナ禍にあっても、継続して会員サービスを提供できるように努めてまいります。引き続き変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。



明けましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしく願っています。

昨年、二〇二〇年は、みんぱくにとっても、また人類全体にとっても、試練の年でした。新型コロナウイルス感染症の地球規模での拡大により、私たちが現在の生活を送るうえで当たり前と思つて来た慣習やルール、とりわけ、人類が近代に入つて作り上げてきたあらゆる制度や規範の成り立ちやあり方が洗い出され、その意義と存在理由が改めて問われ直されるとともに、社会に潜在していた差別意識の浮上によって世界の分断も生じています。異なる文化を尊重しつつ、言語や文化の別を超えて共に生きる世界を築きあげる上で、

みんぱくの果たすべき役割は今後ますます重要になると認識しております。

新しい年、二〇二二年は、みんぱくの進めてきたさまざまな研究プロジェクトの総決算の年に当たります。海外調査の制約はまだまだ続くかもしれませんが、オンラインの活用により、海外を含む遠隔地との研究交流は以前より容易になった面もあります。みんぱくでは現在、講堂の内部改修に合わせて、国際相互ライブ・コミュニケーション・システムの導入を進めています。こうした新たなICT（情報通信技術）も活用しつつ、これまでの研究成果を、よりわかりやすくかつ迅速にみなさまにお伝えしていきたいと考えております。

私も、今後とも、感染症への対策には万全を期しつつ、開かれた博物館づくりに精進してまいります。

友の会のみなさまの引き続きのご支援を心よりお願いいたします。
新しい年がみなさまにとりまして実り多い年でありますよう、お祈りしております。

国立民族学博物館長 吉田 憲司

友の会機関誌『季刊民族学』175号

特集 生き物と現代文明

2021年1月25日
発行予定

2020年11月に国立民族学博物館で「『いのち』をめぐる文明的課題の解決に向けて」という統一テーマのもと、第38回比較文明学会大会が開催されました。本特集では、このなかのシンポジウム「生き物をめぐって現代文明を考える」を核に、新型コロナウイルスのパンデミックという、まさに「いのち」にかかわる重大な文明的課題が問われているなか、あらためて、生き物をめぐる現代文明のあり方を考えます。

みんぱく友の会オンラインレクチャーのご案内

吉田憲司館長がお話しします！

感染症と文明

— 現下のコロナ禍に思う

友の会
ホームページで
1月より公開

人類史上、文明の転換点には常に感染症の拡大がかかわってきました。人も情報も、地球規模で行き交う現代、新型コロナウイルスの蔓延という未曾有の局面にたつわたしたちには、どのような智恵と感性が求められるのでしょうか。吉田憲司館長がお話しします。

<https://www.senri-f.or.jp/tomomovie002/>





【京都大学総合博物館 2020年度特別展】
梅棹忠夫生誕100年記念
知的生産のフロンティア

会 期：2021年1月13日(水)～3月14日(日) ※休館日は月・火曜日(平日・祝日にかかわらず)
 会 場：京都大学総合博物館
 入館料：一般400円、高校生・大学生300円、小学生・中学生200円
 主 催：京都大学総合博物館、国立民族学博物館

2020年秋に、みんぱくで開催した梅棹忠夫生誕100年記念企画展「知的生産のフロンティア」の連動企画です。梅棹が理学部に在学し、卒業後は人文科学研究所で教授をつとめた京都大学が会場です。共催展では、梅棹の学生時代の受講ノート、スケッチ、フィールドノートのほか、学術調査において収集した資料など、京都大学とゆかりの深い資料も加わり、みんぱくとはひと味違った構成の展示をお楽しみいただけます。ぜひ足をお運びください。

感染症対策の都合、時間内3部交代の完全予約制です。
 詳細は、京都大学総合博物館のホームページをご確認ください。
<http://www.museum.kyoto-u.ac.jp>



みんぱくゼミナール 会員先行予約のご案内

新型コロナウイルス感染症の予防のため、みんぱくでは当面のあいだ、人数制限を設けて各種催しを実施しています。定員や申込方法が異なりますので、ご協力をお願いいたします。

ゼミナールには維持会員、正会員、家族会員のみなさまを対象に先行予約がございます。
会員先行予約は該当期間中に事務局までご連絡ください。会員先行予約が定員に達した場合は、一般受付をご利用ください。

催しの詳細、オンライン予約については、みんぱくホームページ内の各催しの告知ページをご確認ください。

第506回
図像資料とデータベース
 —「地域研究画像デジタルライブラリ」の取り組みから—
 講師 丸川 雄三(民博 准教授)
 日時 1月16日(土) 13:30～15:00(開場13:00)
 会場 国立民族学博物館 館内セミナー室 (定員100名)
 ※メイン会場が満席の場合、中継会場にご案内します。

- 申込期間**
- 友の会電話先行受付(定員20名)
 対象：維持会員、正会員、家族会員
 ※受付期間は終了しました。
 - 一般受付
 ・オンライン予約 (定員60名)
 期間：1月14日(木) まで
 ・当日参加受付 (定員20名)

第507回
南半球の華僑華人
 —客家を中心として—
 講師 河合 洋尚(民博 准教授)
 日時 2月20日(土) 13:30～15:00(開場13:00)
 会場 国立民族学博物館 館内セミナー室 (定員100名)
 ※メイン会場が満席の場合、中継会場にご案内します。

- 申込期間**
- 友の会電話先行受付(定員20名)
 対象：維持会員、正会員、家族会員
 期間：1月8日(金)～1月15日(金)
 - 一般受付
 ・オンライン予約 (定員60名)
 期間：1月18日(月)～2月18日(木)
 ・当日参加受付 (定員20名)

第508回
 【特別展「復興を支える地域の文化 —3.11から10年」関連】
牡鹿半島の民俗誌
 —復興キュレーション—
 講師 日高 真吾(民博 教授)
 加藤 幸治(武蔵野美術大学教授)
 日時 3月20日(土・祝) 13:30～15:00(開場13:00)
 会場 国立民族学博物館 館内セミナー室 (定員100名)
 ※メイン会場が満席の場合、中継会場にご案内します。

- 申込期間**
- 友の会電話先行受付(定員20名)
 対象：維持会員、正会員、家族会員
 期間：2月15日(金)～2月19日(金)
 - 一般受付
 ・オンライン予約 (定員60名)
 期間：2月22日(月)～3月18日(木)
 ・当日参加受付 (定員20名)

- 申込方法**
- 友の会電話先行受付
 該当期間中に友の会事務局までお申し込みください。
 申込先着順/本人を含む2名まで
 【申込先】千里文化財団友の会事務局
 電話 **06-6877-8893** (9時～17時、土日祝を除く)
 - 一般受付
 下記いずれかの方法でお申し込みください。
 申込先着順/本人を含む2名まで
 ・オンライン予約 みんぱくホームページのイベント予約サイトよりお申し込みください。
 ・当日参加受付 11時から本館2階セミナー室前にて受け付けます。

*参加無料。事前に予約された方には入場整理券を当日11時から本館2階セミナー室前にて配布します。

感染予防にご協力ください

博物館の感染症対策、それに伴う来館者のみなさまへのお願いをみんぱくホームページのトップページで公開しています。みんぱくでは当面のご来館に際しては、オンラインでの事前予約をおすすめしています。受付フォームもトップページにあります。友の会会員は入館予約が不要です。ご入館の際は1階受付カウンターで会員証をご提示ください。同行者が非会員の場合はオンラインでの入館予約をおすすめください。スムーズにご入館いただけます。また、催しの参加予約をされている方も入館予約は不要です。

1月・2月のイベントスケジュール

年末年始の休館日

2020/12/28(月)～2021/1/4(月)

●友の会講演会【要予約】

1/9(土)佐々木史郎、2/6(土)三島禎子

●みんなくゼミナール【要予約】

1/16(土)丸川雄三、2/20(土)河合洋尚

●みんなくウィークエンド・サロン【当日先着順】

1/24(日)卯田宗平、1/31(日)三島禎子

2/14(日)小野林太郎、2/28(日)飯泉菜穂子

【館外での開催】

■展示

京都大学総合博物館2020年度特別展「梅棹忠夫生誕100年記念 知的生産のフロンティア」
会期：1/13(水)～3/14(日)

会場：京都大学総合博物館【京都】【要予約】

■催し

みんなく映画会・みんなく映像民族誌シアター

1/23(土)「セネガルを越える人と地域ラジオ」

1/30(土)「ネパールのサーランギ音楽」

2/13(土)「常ならざる音一耳を通して異界とつながる」

2/27(土)「カンボジア クメール人の伝統芸能」

会場：淀川文化創造館 シアターセブン【大阪】

【要予約】

◆都合によりスケジュールを変更する場合があります。

◆予約の必要な催し、すでに満席になっている催しがございます。詳細はみんなくならびに友の会ホームページをご確認ください。

◆イベントの参加には必ず会員証をご持参ください。

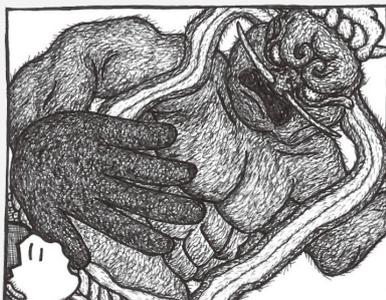
本館展示場の一部閉鎖について

みんなく本館展示のリニューアルのため、展示場の一部（音楽展示、言語展示）を閉鎖しています。みなさまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

●閉鎖期間：3月24日(水)まで

ぼくのみんぱく日記

画・中川洋典



十二月五日(土)
熊本ノ八朔
祭ノ仁マサン。
野ノ木ヤ葉ヤ
松ホックリガ
使ワレテイテ、
山ノ香リガシ
テキマスヨ。

友の会講演会のご案内

いずれも事前申込が必要です。友の会ホームページ内の受付フォームをご利用ください。

●館内での聴講について

・第5セミナー室で開催します(定員40名)。

・館内での聴講は下記会員種別のみなさまが対象です。

維持会員、正会員、家族会員、ミュージアム会員、キャンパスメンバーズ、特別フリーパスをお持ちの方

※特別展関連の友の会講演会は、みんなくフリーパスをお持ちの方も聴講いただけます。

※当日、メイン会場が満席の場合は中継会場(第7セミナー室/定員13名)にご案内します。

●オンラインでの聴講について

・友の会講演会はオンラインでのライブ配信もおこなわれています(定員100名)。

・オンラインでの聴講は下記会員種別のみなさまが対象です。

維持会員、正会員、家族会員、ミュージアム会員、キャンパスメンバーズ、みんなくフリーパスをお持ちの方、特別フリーパスをお持ちの方

※著作権等の都合で配信をおこなわない月もあります。

第508回 オンライン配信のみで開催します

国立アイヌ民族博物館の魅力と課題

——開館半年を迎えて

講師：佐々木 史郎(国立アイヌ民族博物館館長)

日時：1月9日(土) 13:30～14:40(開場13:00)

新型コロナウイルスの感染動向をふまえ、本講演会は、オンライン配信のみで開催します。第5セミナー室でもライブ配信ご視聴いただけます(要事前申込先着順)。

受付フォーム <https://www.senri-f.or.jp/508tomo/>



第509回 オンライン配信あり!

セネガル河上流域の変容と「文化週間」

——故郷に残った人びとの選択

講師：三島 禎子(民博准教授)

日時：2月6日(土) 13:30～14:40(開場13:00)

会場：国立民族学博物館 第5セミナー室(要事前申込先着順)

西アフリカのソニンケ民族はフランスなど海外への労働移民として知られています。地元に残った人たちは、さまざまな開発援助プロジェクトに巻き込まれる一方で、セネガル河上流域の諸民族の文化や職人技術を紹介する「文化週間」を立ち上げました。この行事は政府の援助なしに、「地域ラジオ」が中心になって10年来、継続しています。地域開発を担う地域ラジオと女性グループの活動について紹介し、この行事の意義について考えます。

※みんなくの映像作品「ただいまオンエアー——ソニンケ民族の文化運動と地域ラジオ」もご視聴いただけます。

受付フォーム <https://www.senri-f.or.jp/509tomo/>



第510回 開催時間が異なります/オンライン配信あり!

【特別展「復興を支える地域の文化——3.11から10年」関連】

災害を後世に伝える

——記録・供養・教訓

講師：林 勲男(民博教授)

日時：3月6日(土) 10:30～11:40(開場10:00) ★午前で開催します。

会場：国立民族学博物館 第5セミナー室(要事前申込先着順)

大きな出来事は長く人びとの記憶に留まりますが、決して永遠のものではありません。災害を経験した人びとは、手記や絵図、石碑や写真などそれぞれの時代のさまざまな手段を用いて記録に残してきました。そこには出来事を後世に伝えるだけでなく、災害で亡くなった人を供養し、教訓を伝えることによって、将来の災害での被害や死者を少なくしたいという願いもうかがえます。今回は、津波常襲地域の「津波碑」についてお話しします。

※特別展関連の友の会講演会は、みんなくフリーパスをお持ちの方も会場でご聴講いただけます(本催しも該当)。

受付フォーム <https://www.senri-f.or.jp/510tomo/>



■第505回■2020年10月3日(土) 会場：本館講堂

トートテムポール

カナダ北西海岸先住民の宝

岸上伸啓（人間文化研究機構理事、民博教授〔併任〕）

北アメリカ大陸のアラスカ南部からカナダを経てワシントン州に至る沿岸地域には、ハイダやクワクワワクウらの北西海岸先住民が住んでいます。民族ごとにことばやアイデンティティは異なりますが、彼らは多くの文化的共通点をもっています。そのひとつがトートテムポールを制作することです。

本講演では、カナダ北西海岸先住民のトートテムポールとは何か、その種類、歴史の変遷、特徴について解説するとともに、国立民族学博物館に設置されている五本のトートテムポール



ハイダのトートテムポールの建立の様子

について紹介しました。

トートテムポールとは、ワタリガラスやワシなどさまざまな動物や人間の姿形を彫り込んだ木柱です。大別すると、屋根を支える家柱、家屋の正面に立てる家屋柱、祖先の功績などをたたえる記念柱、墓標柱、墓棺柱、歓迎者柱などがあります。一八世紀末から一九世紀前半にかけてヨーロッパ人とのラッコの毛皮交易から莫大な富を得た北西海岸先住民は、より大きなトートテムポールを制作するようになりまし。そしてそれはこの地域の先住民文化を代表するものとなりました。

現在では、(1)死んだ祖父母や両親を記念し、称えるため、(2)病院や学校などの新築の記念のため、(3)友好都市や友好関係にある先住民集団に贈呈するため、そして(4)博物館や美術館、個人コレクターの依頼により制作されています。トートテムポールは北西海岸先住民のアイデンティティと深く結びついた文化的シンボルとしての役割を果たしています。

■第506回■2020年11月14日(土) 会場：本館講堂

呪術として生き残った仏教

社会主義期モンゴルにおける世俗化・仏教実践・還俗ラマ

島村 一平（民博准教授）

ソ連を中心とした旧社会主義国では、本当に宗教は無くなっていたのでしょうか。この講演では、かつて社会主義国だったモンゴル国を事例に、社会主義による世俗化は、じつは「呪術化」だったのではないか、という逆説を提示しました。

モンゴルは、人口の六割ほどがチベット・モンゴル仏教を信じています。しかし社会主義時代（一九二四～一九九二年）、宗教の制度化された部分（寺院、経典、宗教的職能者など）が社会から除外されました。その結果、宗教は呪術的な部分（観念も含む）に特化して社会空間のなかで生き残っていったのです。

そもそもモンゴルにおける社会主義化は、多くの還俗僧が中核的な役割を担っていました。というのも社会主義革命直前のモンゴルでは男性人口の三分の一が僧侶でした。読み書き能力がある彼らを排除して新国家の建設は不可能です。多くの還俗したラマたちは社会主義時代、学校の教師になることで、以前と変わらずに「バクシ」（先生、グルという意味）とよばれ尊敬を受けました。こうした「バクシ」たちに人びとは、子どもが生

まれるとチベット名を名付けてもらったり、密かに占いをしてもらったりしていたのです。

また還俗し地方の党幹部となった化身ラマ（転生活仏）もいました。彼の巧みな行政能力やアドバイスは、地方の人びとによって「化身ラマ」の呪術的能力として理解されていました。

この地域では、社会主義によってもたらされた近代化も「呪術」として理解されていたのです。

つまり「社会主義による近代化が呪術として理解され、社会主義に仏教は呪術の実践に特化する」という、二重の呪術化を通して仏教は生き残ることに成功したのです。



仏画の手法で描かれたレーニン。B.シャラブ画（1922年）所蔵：モンゴル現代美術館

本紙掲載の情報は、2020年12月17日時点で決定している内容です。新型コロナウイルス感染症の影響等により急遽予定を変更する場合があります。

お問い合わせ、お申し込みはこちら

友の会はいつでも、どなたでもご入会いただけます。

国立民族学博物館友の会
一般財団法人 千里文化財団

〒565-8511

大阪府吹田市千里万博公園10-1 (国立民族学博物館3階)

電話：06-6877-8893 (平日9:00~17:00)

FAX：06-6878-3716

e-mail：minpakutomo@senri-f.or.jp

国立民族学博物館 最新情報



ホームページ
<https://www.minpaku.ac.jp>



Facebook
<https://www.facebook.com/MINPAKU.official>

国立民族学博物館友の会 最新情報



ホームページ
https://www.senri-f.or.jp/minpaku_associates/



Facebook
<https://www.facebook.com/minpakutomo/>